

比例の きまりをつかって、表を うめよう②

なまえ _____

きまりの数を見つけて、表の 空らんを 求める れい1問+問題3問

ひづけ _____

やりかた

- ① 太いわくが空らん。空らんのない列で、下÷上を計算して、「きまりの数」のらんを書く。
- ② 空らんが下の数なら、きまりの数×上。上の数なら、下÷きまりの数。
- ③ 2倍・3倍にならない列も、きまりの数を使えば求められる。式は、とき方のらんを書く。

れい 同じねだんのえんぴつを買います。本数と代金の関係です。

本数(本)	5	7	8	12	きまりの数 (下÷上)
代金(円)	200	280	320	480	40
とき方	きまりの数 = $200 \div 5 = 40$ $40 \times 7 = 280$ $40 \times 12 = 480$				

① いつも同じ速さで歩きます。時間と道のりの関係です。

時間(分)	4	6	7	10	きまりの数 (下÷上)
道のり(m)	240	360			
とき方					

② ある機械がボールペンを作ります。時間と作った数の関係です。

時間(分)	3	5		11	きまりの数 (下÷上)
作った数(こ)	45	75	120		
とき方					

③ ばねにおもりをつるします。おもりの重さとのびの関係です。

おもり(g)	20	30	50	70	きまりの数 (下÷上)
のび(cm)	8		20		
とき方					

